

平成 25 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2013年4月～2014年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させてい  
たきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 福岡県大牟田市立田隈中学  
 種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等教育学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )  
 住所 〒837 -0916  
福岡県大牟田市大字田隈 338 番地  
 E-mail : takuma-ed@st.city.omuta.fukuoka.jp

Website :

<http://www.e-net21.city.omuta.fukuoka.jp/takuma-jh/>

児童生徒数：男子 301 名 女子 277 名 合計 578 名  
 児童・生徒の年齢 12 歳 ~ 15 歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（福祉体験学習、職場体験学習、進路学習）

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

※当報告書についてはユネスコスクールホームページに掲載するため、活動内容につ  
いては、添付資料ではなく本報告書にご記入願います。

1年生の総合的な学習では、1学期は、福祉体験学習の取り組みとして、手話、アイマスク、看護等の体験学習を行いました。ゲストティーチャーとして、大牟田手話の会や、誠修高校と杉森高校の先生、生徒さんに来ていただきました。この体験学習では、地域の事業所、高校等の協力を得ながら、耳が不自由な方々と手話で会話をするなどの貴重な体験することができました。

2学期は、差別や偏見のない社会について考えるために、ハンセン病について学習しました。菊池恵楓園に行き、入所者自治会の皆様の協力を得て、ボランティアガイドの方々から、施設を案内していただき、ハンセン病について詳しく学ぶことができました。

また、2学期は、認知症の学習会を行いました。大牟田市は、65歳以上の高齢者の割合が、市の人口の3割を超え、全国の中でも、高齢者の割合が高くなっています。そこで、大牟田市役所から長寿社会推進課の職員の方や地域の40名近いボランティアの方々に、本校に来ていただき、学習会を行いました。学習会では、認知症に関する読み物資料（絵本）を用い、生徒6名1グループに、市の職員又は地域のボランティアの方1名入っていただき、認知症の高齢者にどのように接していくかなどについて、ボランティアの方々から学びながら、グループで話し合いを行い、考えをまとめました。学習会を通して、認知症に対する理解を深めることができました。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ \_\_\_\_\_ ）